

1. 件名：福島第一原子力発電所における実施計画の変更認可申請（大型廃棄物保管庫の架台等の設置）に係る面談
2. 日時：令和2年9月8日（火）10時30分～12時00分
3. 場所：原子力規制庁 18階会議室
4. 出席者
原子力規制庁
原子力規制部 東京電力福島第一原子力発電所事故対策室
松井安全審査官、高木技術参与
東京電力ホールディングス株式会社（テレビ会議システムによる出席）
福島第一廃炉推進カンパニー 廃棄物保管施設プロジェクトグループ 1名
福島第一原子力発電所 2名

5. 要旨

- 東京電力ホールディングス株式会社から、本年7月2日付けで申請のあった大型廃棄物保管庫架台等の設置に係る申請について、以下のとおり説明があった。
 - 設置する架台の構造と構造強度。
 - 設置する架台と揚重設備は、建屋設置の認可時に示した安全評価の評価条件（床耐荷重は21.07t/m²等）に対して保守性のある設計となっていること。
- 原子力規制庁は、東京電力に対して以下の説明を求めた。
 - 架台に吸着塔の荷重がどのようにかかっているのか具体的に示すこと。
 - 架台の構造強度の評価にて、吸着塔の荷重は架台下部の部材に等分布にかかるとしているが、その妥当性を示すこと。
 - 保守性のある設計となっていることについては、建屋設置の審査において確認した評価条件に照らして説明が不足している箇所があるので、再度説明をすること。

6. その他

資料：大型廃棄物保管庫の揚重設備及び架台設置に係る実施計画の変更について